

北宇和郡松野町に生息するバッタ目

佐伯 英人

小川・今川 (1999) によれば, 北宇和郡松野町に生息するバッタ目 (直翅目) の主な採集記録は以下のとおりである (括弧内は採集年月日と採集地点).

ヒメギス *Eobiana engelhardti subtropica* (1952年7月13日, 松丸), タイワンエンマコオロギ *Teleogryllus occipitalis* (1996年12月25日, 川の内), クチキコオロギ *Eulandrevus ivani* (1996年12月25日および1997年2月1日, 川の内), ヤチスズ *Pteronemobius ohmachi* (1996年12月25日, 川の内).

著者は2002年10月6日, 松野町延野々にある虹の森公園の周辺に生息するバッタ目 (直翅目) を調査し, 上記以外の7種を確認したのでここに報告する.

調査方法

調査地点の環境庁標準メッシュコード (環境庁自然保護局, 1997) は4932-6576および6577である (写真1). 調査方法は主に目視法, 追出法, すくい網法を用いた. 種の分類と学名は主に和田 (1998) に従った. 採集された種の標本はすべて現在著者が保管している.

調査結果

本調査で採集した7種を表1に示す.

本調査により, 松野町で記録されたバッタ目は総計11種 (キリギリス科3種, コオロギ科5種, オンブバッタ科1種, バッタ科2種) となった. 今後当



写真1 調査地点のようす

該地域に生息するバッタ目を明らかにするために, 調査地点数を増やすとともに, 調査時期や採集方法を検討して行う必要がある.

引用文献

小川次郎・今川義康. 1999. 愛媛大学農学部昆虫学研究室に所蔵される四国産直翅目, 四国虫報, 34 : 1-20.
和田一郎. 1998. 日本直翅類目録, ばつたりぎす. 115 : 19-28.
環境庁自然保護局. 1997. 都道府県別メッシュマップ38 愛媛県, 自然環境研究センター : 98.
(さいき ひでと 〒790-8577 松山市文京町3番 愛媛大学大学院教育学研究科)

表1 バッタ目の採集記録 (2002年10月6日)

種名	学名	採集数	雌雄
オナガササキリ	<i>Conocephalus gladius</i>	1	♂
ウスイロササキリ	<i>Conocephalus chinensis</i>	2	♂
エンマコオロギ	<i>Teleogryllus emma</i>	1	♂
マダラスズ	<i>Dianemobius nigrofasciatus</i>	1	♂ 1 ♀
オンブバッタ	<i>Atractomorpha lata</i>	1	♂ 1 ♀
ショウリョウバッタ	<i>Acrida cinerea</i>	1	♂ 1 ♀
マダラバッタ	<i>Aiolopus thalassinus tamulus</i>	3	♂ 5 ♀